



2代目 さるびあ丸

第195期 中間事業報告書

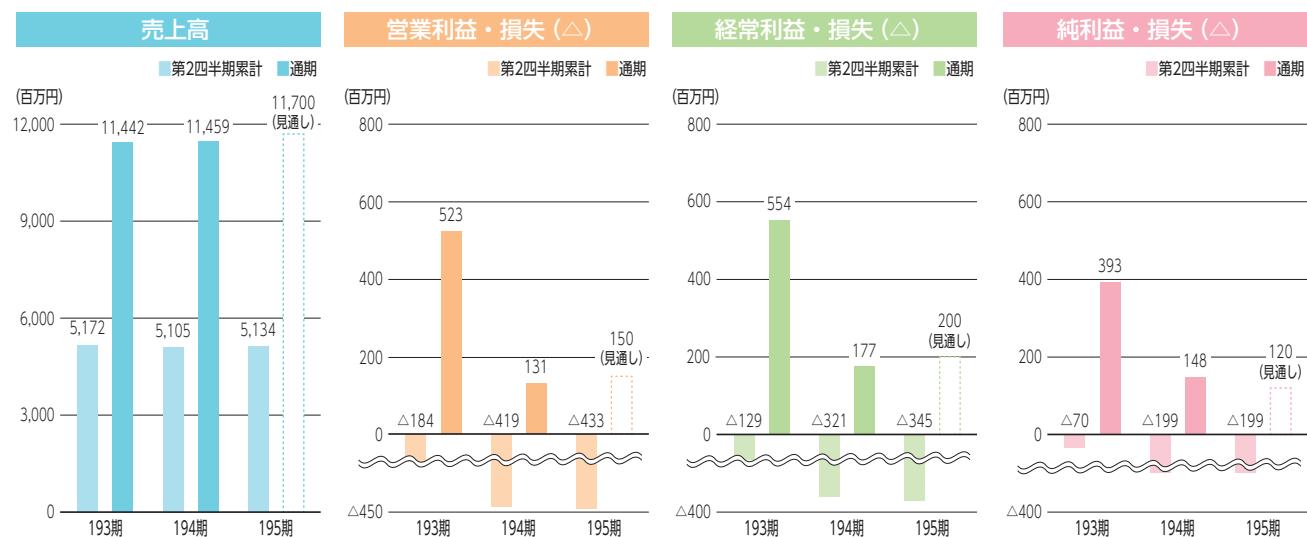
2019年1月1日から2019年6月30日まで



証券コード：9173

(単位：百万円)

	実績			通期業績予想
	当第2四半期累計	前第2四半期累計	増減	
売上高	5,134	5,105	29	11,700
営業利益・損失 (△)	△ 433	△ 419	△ 13	150
経常利益・損失 (△)	△ 345	△ 321	△ 24	200
純利益・損失 (△)	△ 199	△ 199	0	120



代表取締役社長

山崎潤一

過去にとらわれず変革し、そして粘り強くチャレンジしていく年としており、2020年6月の三代目となる新造貨客船「さるびあ丸」と7月の新造高速ジェット船「セブンアイランド 結(ゆい)」の就航に向け、東京諸島の島や海などの豊かな自然と星空の魅力を一層広め、1人でも多くのお客様にお越しいただき、リピーターとなって長期滞在していただけるよう、グループ一丸となって活動を続けております。主力の海運関連事業においては、よりお客様のニーズに合った「東京の島」ならではの企画商品の造成に努めて、営業活動と宣伝活動を拡大し強化を図ったことにより、旅客数は好調に推移しましたが、一方で、公共工事の遅れ・減少に伴い貨物輸送量は伸び悩みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、ほぼ前年並みの、売上高は51億3千4百万円(前年同期51億5百万円)、費用面で船舶燃料費の増加があり、営業損失は4億3千3百万円(前年同期営業損失4億1千9百万円)、経常損失は3億4千5百万円(前年同期経常損失3億2千1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億9千9百万円(前年同期純損失1億9千9百万円)となりました。

通期の業績見直しにつきましては、連結で売上高117億円、営業利益1億5千万円、経常利益2億円、親会社株主に帰属する当期純利益は1億2千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、企業収益は高い水準で底堅く推移し、雇用情勢も確実に改善していることから、個人消費は持ち直し、景気は緩やかに回復しています。一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、乱高下する原油価格の動向や当社の航路に影響を及ぼす台風や南岸低気圧の発生、また、国内外旅行先としての東京諸島と他地域との競合の激化などがあり、依然として厳しい状況が続いております。さらに、東京諸島においては、少子高齢化の波は本土より進み、人口減少に歯止めがかからない状況となっております。

このような状況の下、本年11月に創立130周年の節目を迎える当社および当社グループは、事業の活性化策として、当社グループや東京諸島の「強みや魅力」の原点に目を向け、2013年より施策の方向性をスローガンとして掲げ取り組んでまいりました。2019年は「Revolution 2019～新時代への変革」を掲げ、急速に変化する社会情勢に順応し、

海運関連事業

売上高
3,834百万円
(対前年同期比 0.1%減)

営業利益
△188百万円
(対前年同期比 -%)

主力の海運関連事業の旅客部門は、東京諸島の島や海などの豊かな自然と、よりお客様のニーズに合った「東京の島」ならではの企画商品並びに会社創立130周年に向けた各種記念プランを造成し、営業・宣伝活動に取り組み、旅客数の増加に繋がりました。大島の最大イベント「樺まつり」においては、大島町と連携し、「国際優秀つばき園」と伊豆方面の花のイベントをつないだ「海のフラワーライン」の営業展開を引き続き図りました。また、千葉港と江の島から「樺まつり」の大島への臨時船を運航し、4月以降も江の島、清水、木更津から臨時船を運航したほか、GW10連休に向け営業・宣伝活動を強化して集客に努めました。この結果、全航路の旅客数は好調に推移し、34万8千人（前年同期32万4千人）となりました。



一方、貨物部門は、貨物輸送のホームページ上で、各種問い合わせに対する自動応答システムの導入や運賃のシミュレーション、生鮮食品の受付状況の案内、東京諸島への引越しの案内など、お客様の利便性向上と集荷効率の引き上げを図りました。また、各島の公共工事等の動向を注視し、集荷に遺漏がないように取り組みました。しかしながら、公共工事の遅れ・減少に伴い輸送量が伸び悩み、貨物取扱量は全島で13万5千トン（前年同期14万2千トン）となりました。

この結果、当事業の売上高は、38億3千4百万円（前年同期38億3千6百万円）、費用面で船舶燃料費の増加があり、営業損失は1億8千8百万円（前年同期営業損失1億5千1百万円）となりました。

商事料飲事業

売上高
632百万円
(対前年同期比 1.4%増)

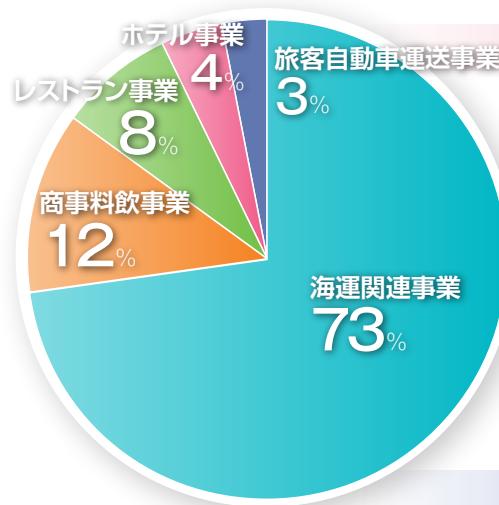
営業利益
43百万円
(対前年同期比 31.9%増)

当事業の中心となる商事部門は、島内外の取引先との連携を密にして情報共有を図ったことにより、島嶼向けセメントの販売が堅調に推移しました。この結果、当事業の売上高は6億3千2百万円（前年同期6億2千3百万円）、営業利益は4千3百万円（前年同期3千2百万円）となりました。



夏季運航「東京湾納涼船」では人気フードを多数とりそろえました。今年は従来のフードチケットの他、電子マネーに対応しました。

売上高 構成比



売上高
406百万円
(対前年同期比 3.3%減)

営業利益
△79百万円
(対前年同期比 -%)

東京湾周遊のレストランシップ事業は、営業活動や広報宣伝活動の強化・既存プランの充実・航路の見直し等行いましたが、団体客・個人客ともに伸び悩み、全クルーズでの利用客数は5万人（前年同期5万3千人）となりました。この結果、当事業の売上高は4億6百万円（前年同期4億2千万円）、営業損失は7千9百万円（前年同期営業損失6千1百万円）となりました。



レストラン事業

売上高
208百万円
(対前年同期比 7.0%増)

営業利益
17百万円
(対前年同期比 -%)

大島温泉ホテル事業は、大島の豊富な海の幸の料理・良質の源泉掛け流し温泉・露天風呂からの三原山の眺望やホテル屋上に星空を眺望できる「三原山テラス」の施設など、「島の魅力」を前面に押し出した営業活動を行ったほか、閑散期に130周年特別プランで集客した結果、「樺まつり」の期間を含めて、宿泊および日帰りの利用は好調に推移し、稼働率が向上しました。この結果、当事業の売上高は2億8百万円（前年同期1億9千5百万円）、営業利益は1千7百万円（前年同期営業損失3百万円）となりました。



ホテル事業

売上高
189百万円
(対前年同期比 8.5%増)

営業利益
16百万円
(対前年同期比 -%)

当事業の中心となる大島島内におけるバス部門は、貸切バス安全性評価制度三ツ星認定のもと、安全運行に努めてまいりました。「国際優秀つばき園」を巡る「樺まつり」の人気定番商品コースのほか、フォトスポットである通称「バームクーヘン」と呼ばれている「地層大切断面」へ案内するバスツアーや130周年記念バスプランなどの企画商品の充実を図り、利用客の獲得に注力いたしました。この結果、当事業の売上高は1億8千9百万円（前年同期1億7千4百万円）、営業利益は1千6百万円（前年同期営業損失6百万円）となりました。



旅客自動車運送事業

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (2019年6月30日現在)	前 期 (2018年12月31日現在)
●資産の部			
流動資産		3,998	3,877
固定資産		15,107	12,009
有形固定資産		12,710	9,901
無形固定資産		160	129
投資その他の資産		2,237	1,978
資産合計		19,105	15,887
●負債の部			
流動負債		4,011	3,121
固定負債		10,018	7,418
負債合計		14,030	10,540
●純資産の部			
株主資本		4,864	5,108
資本金		1,100	1,100
剰余金		3,774	4,018
自己株式		△9	△9
その他の包括利益累計額		112	116
非支配株主持分		97	123
純資産合計		5,075	5,347
負債純資産合計		19,105	15,887

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	前第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)
売上高		5,134	5,105
売上原価		4,899	4,867
売上総利益		235	237
販売費及び一般管理費		668	657
営業損失		433	419
(営業外収益)		129	140
(営業外費用)		41	41
経常損失		345	321
税金等調整前四半期純損失		345	321
税金費用		△132	△125
四半期純損失		212	195
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△13	3
親会社株主に帰属する四半期純損失		199	199

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)	前第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		818	91
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,411	△181
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,015	322
現金及び現金同等物の増減額		422	233
現金及び現金同等物の期首残高		1,669	1,593
現金及び現金同等物の四半期末残高		2,091	1,826

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■会社概要

商号 東海汽船株式会社(証券コード 9173)
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号
 創立 1889年11月15日
 資本金 11億円
 従業員数 344名

■株式の状況

発行可能株式総数.....880万株
 発行済株式の総数.....220万株
 株主数.....6,474名

■役員

代表取締役社長 山崎 潤 一
 専務取締役 石川 寛 治
 取締役 齊藤 昌 哉
 取締役 石渡 恒 夫
 取締役 若林 英 一
 取締役 横田 清 美
 取締役 櫻井 薫
 常勤監査役 鈴木 正 裕
 常勤監査役 牧野 龍 裕
 監査役 池田 雄 二郎
 監査役 宇田川 秀 人

■ご注意

1. 証券会社に口座をお持ちの株主様は、株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にお問い合わせください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する住所変更、単元未満株式の買取請求などのお手続きにつきましては、みずほ信託銀行株式会社までお問い合わせください。
- お問い合わせ先：フリーダイヤル 0120-288-324

特別口座に記録された株式をお持ちのお客様へ

特別口座は証券会社の口座とは異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をさせていただきますようお願いいたします。

特別口座とは…

2009年1月5日に実行された株券電子化までに、証券会社を通じて株券を証券保管振替機構(ほふり)に預けていない場合に、株主様の権利を保全するために当社がみずほ信託銀行に開設した口座のことで

■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。

単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

郵送物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法 電子公告(公告掲載URL <https://www.tokaikisen.co.jp/>)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324(フリーダイヤル)へお電話下さい。

ホームページのご案内



<https://www.tokaikisen.co.jp/>

昨年当社ホームページをリニューアル後、本年は新造船レポートページの追加、空席照会ページを一新いたしました。ホームページでは株主の皆様に対して、IR情報や決算情報をはじめとした情報開示を行っていますのでぜひご利用下さい。また、船の時刻、運賃、当社企画旅行情報、各島の情報を当社SNS等で公開しておりますので、併せてご利用下さい。

1月

伊豆大島椿まつり
オープニング 江戸神輿ツアー

第64回伊豆大島椿まつりのオープニングに合わせて催行されました。元町の町中をミス大島や東海汽船マスコットガールらを先頭に迫力ある江戸神輿が続き大変賑わいました。



2-6月

ジェット船の臨時航路を
各地で運航！

2～6月にかけて、千葉、江ノ島、木更津、清水から伊豆大島、新島、式根島などへ臨時運航しました。今後もお客様へ島の魅力をお届けできるよう新たな航路の開拓に取り組んでまいります。



2-6月

創立130周年記念プレ企画ツアー

2019年11月に創立130周年を迎えるにあたり、プレ企画として毎月特別ツアーを実施し、これまで約4,700名以上のお客様にご参加いただきました。継続して、特別ツアーやイベントを企画してまいります。



4月

4代目東海汽船マスコットガール
就任

伊豆大島生まれの18歳、オスカープロモーション所属の「小池夏海」が4代目東海汽船マスコットガールに就任いたしました。島生まれならではの視点から、船・東京諸島の魅力をPRしております。



5月

創立130周年記念ロゴマーク完成&
特設サイトオープン

ロゴマークは美術家の野老朝雄氏に手掛けていただき、船にとって必要不可欠であるロープの「結び目」を表現しています。特設サイトでは、ツアーやイベントのご案内の他、社史や歴代の船の紹介しております。また、東京諸島にゆかりのある著名人からのお祝いメッセージ紹介など、どなた様にもお楽しみいただける内容となっております。



6月

新造船デザイン・船名発表

2020年夏に就航の新造貨客船と高速ジェット船のネーミングおよびカラーリングが決定しました。新造貨客船のネーミングは3代目「さるびあ丸」、高速ジェット船は「セブンアイランド 結」と命名されました。カラーリングは美術家の野老朝雄氏に手掛けていただき、島の海に映える藍色「TOKYO アイランドブルー」を纏ったスタイリッシュな船体の特徴です。



6月

東京湾納涼船2019が
オープン

2代目さるびあ丸による最後の東京湾納涼船。2020年新造船3代目さるびあ丸へとバトンを繋ぎます！ 本年は乗船中はもちろんのこと、乗船前にもお楽しみいただけるよう和太鼓演奏などのイベントを実施しました。



12月31日現在および6月30日現在の100株以上ご所有の株主各位に次の通り株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

■権利確定日および有効期間等

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
株主優待発送 (有効期限：4月1日～9月30日)				権利確定日				株主優待発送 (有効期限：10月1日～翌年3月31日)			

株主乗船割引券

●発行方法

所有株式数	100株～199株	200株～399株	400株～599株	600株以上
発行枚数	10枚	20枚	30枚	40枚

●優待内容

- ・全航路の全等級について、お一人様乗船一区间につき乗船割引券1枚にて所定運賃の35%引(7月、8月のご乗船は25%引)とします。ただし、島嶼において同日に同一方向の他の船に乗り継いでご利用になる場合に限り一区间として発売します。この場合、区間内の乗船券を同時にご購入下さい。
- ・有効期間内に乗船券をご購入下さい。

株主サービス券

●発行方法

- ・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

●優待内容

種類	内容	枚数
東海汽船 企画旅行15%割引券	東海汽船(株)が企画・実施する旅行商品(日帰り・宿泊とも)を15%割引でご利用いただけます。但し、特別プラン、延泊ならびにオプション(タクシー観光、バス観光、レンタカー、ダイビング、各種体験等)は対象外となります。	各5枚
大島温泉ホテル 宿泊50%割引券	大島温泉ホテルをご宿泊(1泊2食付)基本料金の50%割引でご利用いただけます。	
大島温泉ホテル 朝食休憩割引券	大島温泉ホテルの温泉ご入浴と朝のお食事ができる休憩料金(通常料金おとな:2,100円/こども1,700円)を500円割引(こども300円割引)にてご利用いただけます。	
レストランシップ 「ヴァンテアン」30%割引券	レストランシップ「ヴァンテアン」の各グループセット料金を30%割引でご利用いただけます。	
東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券	竹芝客船ターミナル内売店「ショップ竹芝」、大島元町港・岡田港船客待合所内売店、大島温泉ホテル内売店、レストランシップ「ヴァンテアン」船内ロゴショップにて、お買い上げ金額の15%割引でご利用いただけます。ただし、切手や印紙類・新聞書籍・酒類・煙草・その他一部商品を除きます。また、岡田港船客待合所内売店の一部店舗は割引対象外となります。	
竹芝客船ターミナル内 レストラン「鱈甲鯨」割引券	竹芝客船ターミナル内レストラン「鱈甲鯨」のランチメニュー・島島弁当を200円割引にてご利用いただけます。ただし、お飲み物・サイドメニュー等は割引対象外となります。	
大島 路線バス 1日・2日乗車券割引券 ※通常料金は2019.7.31現在申請中	大島島内で運行する路線バスが乗り降り自由となる1日乗車券(通常料金おとな2,050円/こども1,030円)をおとな1,850円・こども930円にて、2日乗車券(通常料金おとな3,100円・こども1,550円)をおとな2,800円・こども1,400円にてご利用いただけます。	

東海汽船

RECOMMENDATION TOUR

金目鯛と伊勢海老の舟盛り&べっこう寿司プラン



■出発設定日(東京・熱海発共通)

9月	1~6・8~13・16~20・23~27・29・30
10月	1~4・6・14~18・20~25・27~31
11月	1・4~8・10~15・17~22・24~29
12月	1・8~13・15~20・22~27
1月	5~10・19~24

■行程(共通)

- 1日目 各出港地～(高速ジェット船)～大島
到着後はご自由にお過ごしください。
<ジェット船午後着便のみ送迎あり・要予約>
大島温泉ホテル 04992-2-1673
夕食は金目鯛と伊勢海老の舟盛り&べっこう寿司
- 2日目 大島温泉ホテル 朝食
ご出発までご自由にお過ごしください。
大島～(高速ジェット船)～各到着地



■ツアー料金(往復船賃、宿泊代(1泊2食)、旅行傷害保険料、諸税含む)

東京発着【コース番号：9GS11】(2名以上1室ご利用時)
熱海発着【コース番号：9GS13】 大人 15,000円 / 子ども 12,000円 ※1名1室ご利用の場合は追加料金2,000円となります。



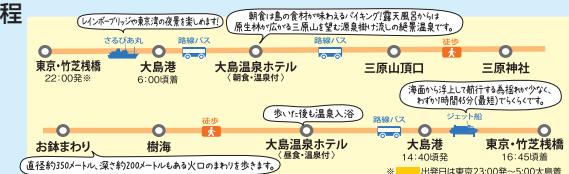
伊豆大島ハイキング 三原山お鉢まわり&樹海コース

■出発設定日

9月	2日・4日・8日・10日・12日・14日・16日・23日・27日・28日・29日
10月	4日・5日・14日・15日・18日・19日・20日・22日・27日・29日・30日
11月	4日・8日・10日・12日・16日・17日・18日・20日・23日・28日・29日
12月	7日・8日・9日・10日・15日・17日・20日・21日・22日・25日・26日
1月	3日・4日・5日・7日・10日・11日・18日・19日・21日・22日・24日

※ 出発日は東京23:00発～5:00大島着

■行程



■ツアー料金(往復船賃、路線バス代、食事(朝・昼)、入浴代、旅行傷害保険料、諸税含む)

東京発着【コース番号：(特2等) K8D41】 大人 8,000円 / 子ども 4,800円
東京発着【コース番号：(1等) K8D21】 大人 8,500円 / 子ども 5,100円
東京発着【コース番号：(2等座席) K8D56】 大人 7,500円 / 子ども 4,500円



ご予約・お問い合わせは東海汽船(株)お客様センター TEL 03-5472-9999 (営業時間 毎日9:30～20:00)



東京湾クルーズ・レストランシップ

ヴァンテアン

TOKYO BAY CRUISE RESTAURANT SHIP



特別な日は、海の上で。

2019年10月23日「レストランシップ・ヴァンテアン」は、
就航30周年を迎えます。

レインボーブリッジやお台場、大井埠頭、羽田空港沖を巡る2時間の東京湾クルーズ。

大切な方と過ごす、特別なひととき。

季節の食材を使用したフレンチ料理とともに楽しみください。



東海汽船グループ
東京ヴァンテアンクルーズ株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-12-2

ご予約・
お問合せは

TEL.03-3436-2121

HP▶ <http://www.vantean.co.jp/>